

第27回特別企画展

2019

7/17(水) → 9/21(土)



写真1: 耐震管の吊り上げ (株クボタ提供)

暮らしを支える 埋設管路



写真2: 阪神・淡路大震災での水道管路の被害
(神戸市水道局提供)



写真3: 非掘削工法によるポリエチレン管の敷設 (東邦ガス提供)

 名古屋大学減災館

Disaster Mitigation Research Building, NAGOYA UNIVERSITY

【監修】菅沼淳、平山修久 (減災連携研究センター)

暮らしを支える 埋設管路

第27回特別企画展

2019

7/17(水) → 9/21(土)

皆さまの日常生活を支える水道、下水道、都市ガス。地震が発生した時には、水道管、下水道管、都市ガス管も被災し、市民生活や地域の社会経済活動に大きな支障が出ます。普段は地下に埋設してあり、見ることができない水道管、下水道管、都市ガス管。地震時に発生する被害やその影響を学び、それぞれの事業者が行っている地震対策を学び、皆さまがご家庭でどのように備えればよいかを考えてみましょう。



写真4：熊本地震発生後における緊急止水作業の様子
(名古屋市上下水道局提供)



写真5：阪神・淡路大震災で宙ぶりになった都市ガス導管
(ガス地震対策検討会報告書(1996年1月)より)

協力：名古屋市上下水道局、神戸市水道局、東邦ガス(株)、日本ポリエチレンパイプシステム協会、
日本ダクタイル鉄管協会、(株)クボタ、配管用ポリエチレンパイプシステム協会、日立金属(株)

スペシャルギャラリートーク

第1回「災害時の水を考える」

日時：8/21(水)13:30～

場所：1階減災ホール

講師：平山修久(減災連携研究センター准教授)



平山修久准教授

第2回「暮らしを支えるエネルギー 都市ガス」

日時：8/24(土)13:30～

場所：2階災害対策室

講師：菅沼淳(減災連携研究センター准教授)



菅沼淳准教授



名古屋大学減災館

名古屋市千種区不老町

TEL:052-789-3468

<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/>

入場無料

開館時間：13:00～16:00(入場は15:30まで)

休館日：日・月曜日、祝日、第2・4火曜日、8/11(日)～19(月)

*行事等により上記以外で急遽閉館になる場合がございます。

最新の情報は当館HPでご確認ください。